

工学系特別講演会 「東工大・J S A標準化討論会」 「英国鉄道のイノベーション」

国立大学法人 東京工業大学大学院理工学研究科工学系
一般財団法人日本規格協会

英国の鉄道は、かつては日欧の多くの国々と同じく国鉄中心でしたが、この20年の間に大胆な変貌を遂げました。国鉄の民営化の後、地上設備は政府資金で支えられる Network Rail が所有し、鉄道車両がリースとなって、鉄道運行や鉄道車両の保守はほぼ路線毎に様々な企業が請け負います。そしてこのような形を欧州大陸の各国の鉄道が目指しているようにも見えます。

この度 Prof. Roderich Smith の来日を機会に、Smith 教授に英国鉄道のイノベーションについて、日立製作所の伊藤国彦様に日英の違いなどについてご講演して頂き、鉄道と鉄道工業ビジネスについて横断的に考察し、その将来や標準化などの方向などをさぐります。これらに関わる方々を含めた有識者が集い、講演及びパネルディスカッションを行うことによって、学生、研究者、社会人に対して、上記の問題認識と取り組みへの向上を目指します。

[開催要領] 東工大工学系 HP(<http://www.eng.titech.ac.jp>)に特別講演会として掲載予定

日時：2015年2月16日(月) 14:30～17:15(受付14:00)

場所：東京工業大学大岡山キャンパス西9号館1階デジタル多目的ホール(収容287人)

<http://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/ookayama.html>

参加料：無料

◆パネル終了後にごく簡単な交流会を考えています。詳細は下記

●プログラム(講演タイトルは予定)

14:30～14:40 開会挨拶

14:40～15:40 講演1: "British Railway - Technical, Operational and Industrial Challenges" (仮題)

(パネリスト, Prof. Roderich Smith, Imperial College, UK)

15:40～16:10 講演2: 「日英の違い -高速鉄道車両案件から」(仮題)

(パネリスト, 伊藤国彦, 日立製作所国際営業本部欧州部長)

16:10～16:25 休憩

16:25～17:15 パネリスト・フロアを交えた討論 (ファシリテータ: 田中 正躬(元 ISO 会長))

●司会 渡邊朝紀(東京工業大学特任教授)

●参加いただきたい方 大学の教員、学生でビジネスや標準化に興味を持っている方、企業で標準化活動に関わっている方、技術イノベーションに関心・問題意識のある方

◆交流会 東京工業大学大岡山キャンパス第一食堂にて開催

17:30 受付開始 [パネル終了後] 参加費 2,000 円

■参加申し込み : 下記 URL からお申し込みください。

URL: <http://ws.formzu.net/fgen/S22689245/>

【締め切り】2月12日(木)

主催：一般財団法人日本規格協会、国立大学法人東京工業大学大学院理工学研究科工学系

担当：電気電子工学専攻 JR 東日本寄附講座 特任教授 渡邊朝紀

